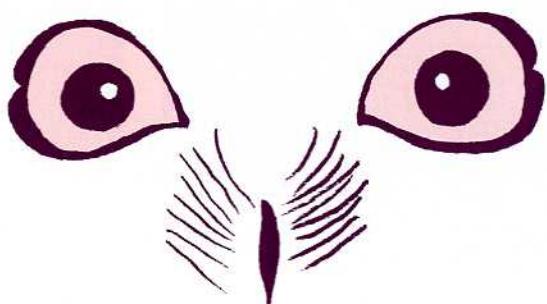




あさひやまざうぶつじゅーす
ASAHIYAMA ZOO NEWS

モユク・カムイ

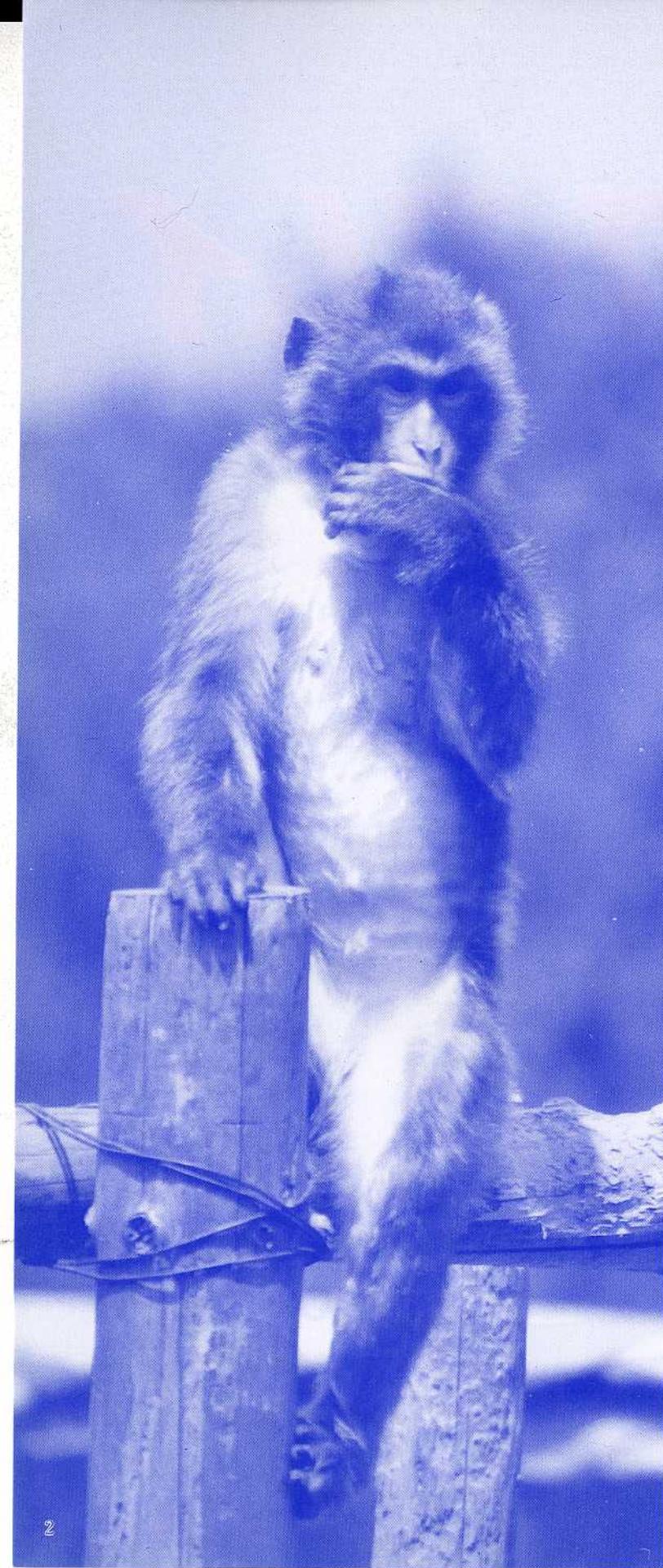
☆モユク・カムイとはアイヌ語で
「エゾタヌキ」のことです。



NO.

29

JULY 1992



表紙のことば

暑いなか、シロフクロウのヒナがかえった。
おとうさんは、かいがいしく、おかあさんと
ヒナにエサを運ぶ。なん度もなんども。
いつか自分より大きくなって、
大きな顔をされる日がくるのを
知ってか知らずか、今日もエサを運ぶ。
その姿、美しく、哀しい。

もくじ

- 2 ほっとひとPhoto
- 3 新・動物解析考 小倉百人一首の夏
- 4.5 シリーズ「動物ってなんだろう？」
第5回「リス・ネズミ・ウサギの仲間」
- その2 テンジクネズミ亜目
- 6.7 昆虫標本を作ろう
- 8 最近の動物園事情
- Vet News (動物病院から)
- 9 飼育研究レポート
— ジェフロイクモザルがきた —
- 10 ゲンちゃんの追求コーナー
— 動物の年齢 —
- クイズ
- 11 飼育日誌・お知らせ



新・どうぶつ解析考

百人一首

夏の句はこれ

ほどとぎす 鳴きつる方を ながむれば
ただ有明の 月ぞ残れる

後徳大寺左大臣

ホトトギス科の主な鳥には、

ホトトギス、カッコウ、ツツドリ、ジュウイチといふが、種名はいずれも鳴き声に由来している。

ホトトギス……テッペンカケタカ、トッキョキョカキョク、ホトトギ・ホトトギ
種名の最後のスは鳥を表わす接尾語だそうだ。

カッコウ……カッコウ・カッカッコウ

ツツドリ……ボボ・ボボ 空筒を叩くような音

ジュウイチ……ジューアイチー・ジューアイチー・ジュク・ジュク・ジュク

これらの鳥たちは、古くから人々に愛されていたらしくいろいろな漢字をあてられている。

ホトトギス……杜鵑、不如帰、時鳥、子規、杜宇、霍公鳥、蜀魂、杏手鳥

カッコウ……郭公、閔古鳥、呼子鳥

ツツドリ……筒鳥

ジュウイチ……慈悲心鳥

漢字の外にもホトトギスには、あやなしどり、たまむかえどり等多くの呼び名がある。ホトトギスが古来から歌人に最も愛された鳥であることを証拠だろう。

この句は、千載集・夏の部に“曉に郭公を聞く”としてでている。

かわいそうに郭公をほととぎすと誤って読んでいることが多いという。

北海道では何といってもカッコウだ。

春、カッコウの初鳴きを記録し、カッコウ前線も発表されている。

旭川の山にはツツドリも多い。



第5回 「リス・ネズミ・ウサギの仲間」

大きなネズミの仲間、ヤマアラシとカピバラのお話です。
どちらも旭山動物園の人気者です。



その2 テンジクネズミ亜目 ヤマアラシ・カピバラ

哺乳類全種のうち40%近くがネズミの仲間（げっ歯目）の動物たちです。

ネズミの仲間は地球上のほとんどあらゆる生活環境にすんでおり、生活力も旺盛な動物です。げっ歯目は大きく3つの亜目（リス亜目・ネズミ亜目・テンジクネズミ亜目）に分けられ、30科390属1,700種以上に分類されています。

今回はテンジクネズミ亜目のうち、特にヤマアラシとカピバラについて解説します。

● テンジクネズミ亜目 (16科187種)

この仲間は南アメリカ大陸のげっ歯類の大きなグループで、大きな体格に、大きな頭、丸い体、細い足、短い尾、という共通した特徴をもっています。

16科のうち11科が中南米に分布し、アジア・アフリカにはヤマアラシ科のものが分布しています。

アフリカタテガミヤマアラシ *Hystric cristata*

歯

一生伸び続ける門歯
(前歯)。

食べ物

植物食で、
草の根や球根、
果実などを食べる。

前あし

前あしを使い食べ物を地面に押さえつける。

- 妊娠期間 112日 (約4ヶ月)
- 1回に生まれる数 1~3頭
- 体重 300~400g
- 体長 20cm
- 2週間ぐらいで親と同じ物を食べ始める



毛

身を守るために体の毛が針になった。

この針は長さが10cmから長いものでは50cmにもなり、先端は非常に鋭くとがり、プラスチックで出来ているようなとても堅いもので、敵に向かって発射することはできないが、何かに触れただけ簡単に抜け落ちる。

尾

しっぽはおこると
ガラガラと音を出す。

後あし

おこったとき後あしを踏み鳴らす。



顔

水中では、目・鼻・耳だけを水面に出し、身をかくす。カバに似た顔をしている。

オスにはモリージョンと呼ばれる分泌腺がもりあがっている。

体重

おとなのオスで約55kg。
メスで約60kg。

カピバラ

Hydrochoerus hydrochaeris



食べ物

完全な草食動物。
主に水辺に生える
イネ科の植物。

糞

水中ですること
が多い。

あし

水かきがついている。

ヤマアラシの赤ちゃんには 針はあるの?!

生まれたばかりの赤ちゃんは、目がぱっちりあき、体の毛もはえそろい、とても発達した状態で生まれてきます。

背中の針も生えていますが、まだ針は柔らかくニャフニャです。でもその針もしばらくすると、堅くしっかりしたものになります。

10年以上も前の話ですが、旭山動物園でもヤマアラシの赤ちゃんが生まれたことがあります。

その日、飼育係のMさんがヤマアラシの部屋に行くと、奥の方に変なぼろきれがありました。

「だれだ!こんなところにゴミ屑を入れたのは……」と、つまんで捨てようとしたところ、な、なんとヤマアラシの赤ちゃんではありませんか!

体は柔らかい針でおおわれ、手のひらにのるほどの可愛い赤ちゃんでした。

Mさんは急にニコニコ顔になりました。

カピバラは水辺の動物です

カピバラは川や沼の水辺を中心にして生活しています。

性質はとてもおくびょうで、おどろいたり、敵がきたりすると、すぐ水の中へ逃げこみます。陸の上ではのんびりとして鈍い感じさえしますが、水の中ではとても身軽に動き、泳ぎは非常にじょうずです。

目と鼻と耳だけを水の上に出して、まわりに注意をはらいながら泳ぎます。潜ることもします。

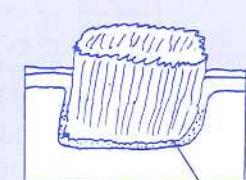
足の指の間に「みずかき」がついています。

おく歯ものびづけます

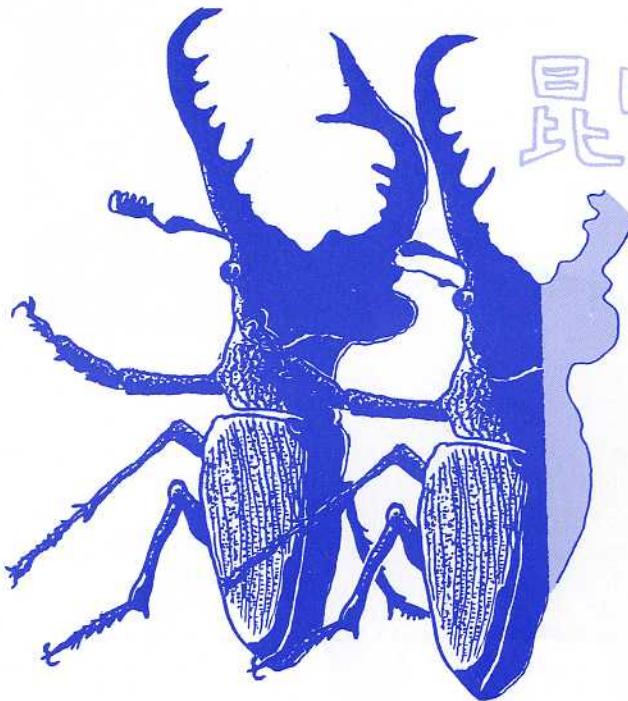
ネズミの仲間の歯は普通、前歯（門歯）だけが一生のびづけます。ところが、カピバラはおく歯（臼歯）も一生のびづけます。この様に一生のびづける歯は根がないので無根歯（常生歯）とよばれます。



ヒトの臼歯
・根
(歯根)



カピバラの臼歯
・根がない

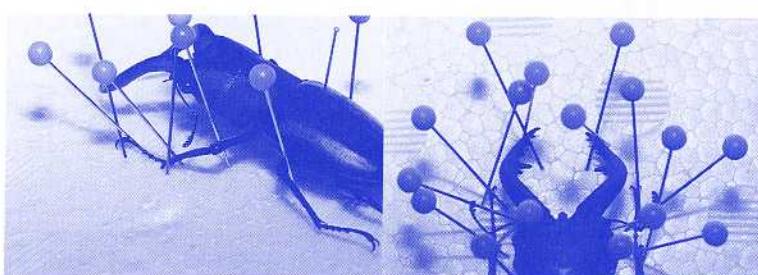


昆虫標本を作つてみよう

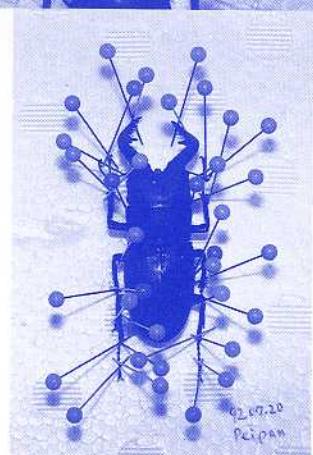
採集してきたチョウや、飼育していく死んでしまったカブトムシを標本にしてみましょう。標本を作ると、もっとたくさん色々な種類のチョウやクワガタムシも集めてみたくなります。どんな環境があれば、どんな虫がいるのかを知らず知らず覚えることになります。子供達が大きくなって、自然や命について考える時、この時の経験が貴重な財産として、心の中によみがえってくるはずです。

●甲虫（カブトムシ、クワガタムシ）の標本の作り方

①太めの昆虫針を右はねの付け根に、垂直にさします。この時、標本の高さを調節します。

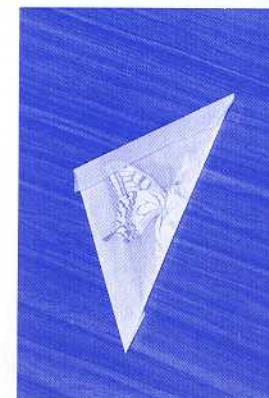


②発泡スチロールに刺して、足の形を整えます。まち針をクロスさせるように刺し、足を固定します。

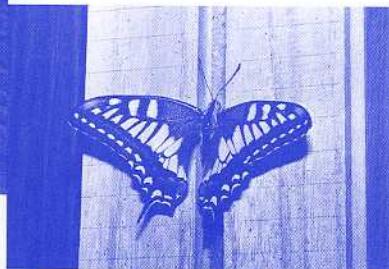


③触角や、角も位置を整えて、まち針で固定します。2～3週間乾燥した場所に置いておきます。

●チョウやガの標本の作り方

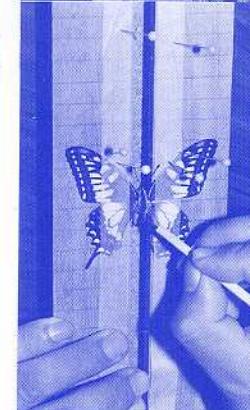


①採集したチョウやガは、その場で胸を強く押して殺します。これをパラフィン紙で作った三角紙にいれて持って帰ります。



②胸に、標本台に刺すための針を刺してから、展翅板の中央のみぞに差し込みます。この針はステンレスでできた昆虫針を使います。

③はねの形を整えてから、紙テープ（パラフィン紙）を、まち針でしっかりととめています。



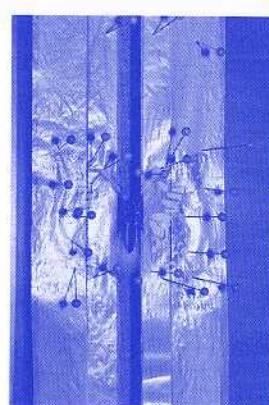
④腹の下に脱脂綿をつめて、腹の位置を整えます。



⑤パラフィン紙ではねをおおって、まち針でとめます。



⑥乾燥した場所に2～3週間置いておきます。展翅板からはずして防虫剤をたくさん入れた標本箱にうつします。



●ラベルについて

種名、採集した日、採集した場所は必ず記入しておきましょう。

ノコギリクワガタ

旭山（北海道・旭川）

1992.7.26

土坂 東 元



環境教育 -動物園の果たす役割-

動物園の果たし得る役割の一つに、教育があげられている。「教育」というと教室の中で机に向かって、先生から詰め込まれることを想像する方が多いと思われるが、動物園ではその様なことをしようともしていないし、またできるわけがない。専任の教師がいたとしても、違うかたちの教育になるであろう。

動物園での教育とは、本物の動物を観察してその中から感じこと、発見することではないだろうか。そこにはよろこびがあると思う。子供たちばかりでなく、大人だって新たな発見には興奮するだろう。ただし、ちょっとしたアドバイスが必要となる。

さて、動物を“発見”していただいた後に、今度は考えていただかなければならない問題がある。今“発見”した動物たちがどの様な環境に生息しているのか、そしてそこは現在どうなっているのかということである。地球規模での環境問題を考えると、動物園の動物を通してその環境を考えていただくのが、もっとも具体的で分かりやすいのではないだろうか。

地元の動物たちを展示しているのも、大きな意味がある。「ばあちゃんがこんまい頃は裏の山でこんなフクロウがたくさんいたよ、今は声も聞かれなくなったな」ある家族連れの会話だ。おばあちゃんが孫に話して聞かせている。どうしていなくなってしまったのかを家族みんなで考えてくれれば「環境」を意識する発端となってくれるものと思う。

動物園での展示や解説によって、来園された方に自然とそう考えていただけるような動物園にしたいと考えている。

●アザラシのモコ

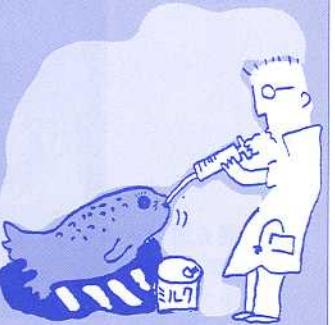
5月4日、ゴマファザランの赤ちゃんが留萌で保護されて動物園に持ち込まれた。赤ちゃんといっても、生後3週間はたっているようで、真っ白な毛はすっかり生え換わってゴマフ模様になっていた。ガラガラに瘦せていて骨盤が浮き出していた。海岸に打ち上げられていたとの事だが、こんな南の日本海側でアザラシの赤ちゃんが保護されるのは珍しいことだ。

とりあえずホッケを強制的に食べさせて、円山動物園でストックしていたアザラシ用ミルクを至急送っていただいた。これをカテーテルで飲ませて、ホッケも食べさせた。1週間後にはホッケを自分で食べるようになった。

6月10日、持ち込まれた時8kgだった体重も19kgになり、いよいよアザラシプールで泳ぐ日がきた。プールにいた大人のアザラシも歓迎してくれて、「水を得たアザラシ」のように、うれしそうにプールの中を泳ぎ回っていた。

今では1日4kgのホッケをペロリと食べてしまう大食漢だ。早く大きくなって元気な赤ちゃんを産んでほしいと思う。そしてこの子とはぐれてしまったお母さんアザラシも、来年はきっと上手に子育てが出来ることを祈る。

Vet.News —動物病院から—



ジェフロイクモザルがきた！

ジェフロイクモザルの親子が、九州の「海の中道海浜公園・動物の森」からやってきたのは、開園間近かの4月22日でした。空港でゲージを受け取り、中を見ると輸送の疲れからか、2頭は抱き合って小さく丸くなっていました。

動物園に着いて、たくさんの報道の人たちに囲まれ、カメラを向けられても、ものおじせずバナナを食べたりして愛散を振りまき、まずは一安心しました。後で分かったのですが、このクモザルというサルはとても人なつこい習性をしているそうです。でもあまり馴らしてしまうと、飼育係が檻に入ると、まとわりついで離れなくなり、無理に離そうとするとかじられたりするそうです。なにせ尻尾も巻き付くから大変です。

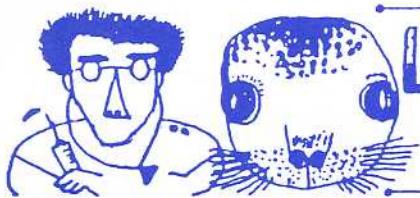
開園（4月29日）が近いので、寝室と放飼場の出入りを覚えさせなければなりません。クモザルは木をつたって移動するサルなので、当園のように地面に出口があると、きっとうまく入りしてくれないと覚悟していました。ところが2頭ともすぐに出入りを覚えてくれて、かえって拍子抜けてしまいました。なかなか頭がよくて、飼育係もすぐに覚え、姿を見かけるとキィキィキィキューと挨拶をしてくれます。ジェフロイクモザルが入園したことでのサルの仲間は、原猿から類人猿まで代表的なサルが揃いました。

クモザルは中米から南米にかけて生息するオマキザル科の仲間です。手足、尾がとても長く、木にぶら下がっている姿が大きなクモのように見えるのがその名前の由来だと言われています。特に尾は体長の1.5倍もある、手の届かないところにあるものを取ったり、5番目の手足と言われるくらいとても上手に使います。

当園での好物は、バナナやリンゴ等の果物です。変わったところではピーマンが好きです。この他にパン、サツマイモ、キャベツなども与えています。入園当初カゼをひいたくらいで、飼育係をてこずらせることもなく、とても順調です。

最近気になることは、お客様が「変な顔」と言って通りすぎてしまうことです。一見すると顔の模様からそう見えるかも知れませんが、可愛い顔をしています。ですからクモザルの所では急がずゆっくりと見てやって欲しいと思います。そうするときっと可愛らしさが分かると思います。



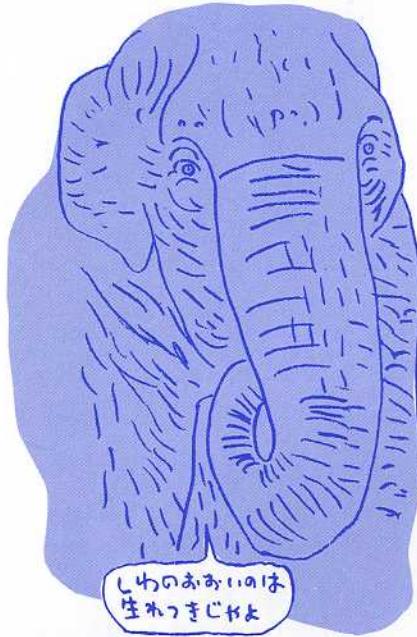


げんちゃんの
追求ナーナー

小さな疑問から大きな疑問まで、『げんちゃんの追求ナーナー』へ、どんどんお送り下さい。採用させていただいた方には、旭山動物園特製“エゾシカの角のキーホルダー”をプレゼントいたします。

Q 動物の年齢について、人間の年齢にすると……と言うけれど動物によってその差はあるのですか？

大友 アウリーさん



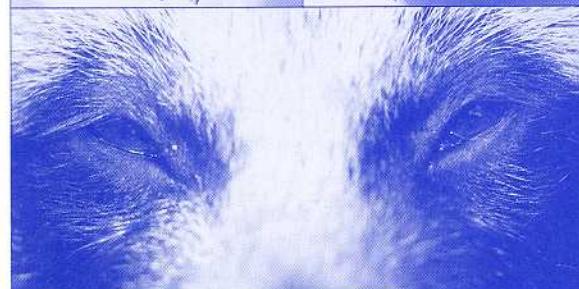
クイズ

私は誰でしょう？
3枚の写真はある動物の一部分です。
では、この動物はいったい誰でしょう？



正解者の中から抽選で3名の方に
旭山動物園特製“エゾシカのキーホルダー”が当たります。

応募方法 ハガキに答えと住所、氏名、年齢、電話番号を書いて
旭山動物園モユク・カムイ係までお送りください。
応募〆切 1992年9月30日

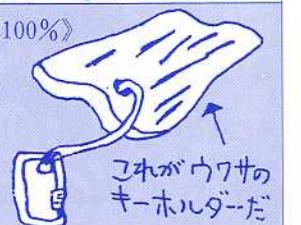


前号のこたえ

正解はゾウでした。《正解率100%》
やさしすぎましたね！
何も言うことはありません。

キーホルダー当選者

旭川市 酒井 郁子さん
〃 井田 琴映さん
〃 佐藤 美緒さん



飼育日誌 《平成4.3.26～平成4.7.5》

- 3.28 オセロット出産
- 4. 5 開園準備始まる
- 4.12 ライオンの爪切り
- 4.13 ゴマファザラシ（♀・1才）保護収容
マリンパーク・ニクスにて保護された個体
- 4.15 マルミミゾウ起立不能－夜間給餌再開
- 4.22 ジェフロイクモザル（親子）入園
海の中道海浜公園よりブリーディングローン
- 4.26 ゴマファザラシ海獣池へ仲間入り
- 4.29 平成4年度開園
- 5. 4 ゴマファザラシ（♀・0才）保護
留萌市阿分海岸にて保護された個体
- 5. 7 インドガン水禽舎でミンクに襲われ死亡
- 5. 8 オセロットにワクチン接種
- 5.10 ワンポイント・ガイド開始「エゾリス」
- 5.11 ZOOガイド「旭川第一中学：実習」
- 5.13 ZOOガイド「嵐山小中学校：実習」
- 5.16 ZOOガイド「市立小鳩保育園」
- 5.17 水禽舎ネズミ退治
- 5.18 ZOOガイド「神居中学：実習」
- 5.25 コハクチョウ翼骨折・断翼手術
- 5.30 ウォンバット気管支炎（～6.12治癒）
- 6. 3 ZOOガイド「旭川医大・生物学」～4
- 6. 5 ZOOガイド「旭川盲学校」
- 6. 6 ZOOガイド「愛宕中学：ウォークラリー」
- 6.10 ゴマファザラシ海獣池へ仲間入り
- 6.14 第13回動物園ウォークラリー
- 6.16 コハクチョウ入院（～6.24退院）
- 6.17 第135回飼育研究会
「業務用無線の取扱」坂東
- 6.18 ZOOガイド「東海大学・デザイン科」
- 6.19 シロフクロウ1羽目孵化
- 6.20 オオワシ保護
浜頓別にて保護された個体
- ZOOガイド「旭川第5小・桜岡中学」
- 6.22 ZOOガイド「江部乙小学校」
- 6.23 シロフクロウのヒナ死亡
何者かが抱卵中の♀をおどしたのが原因

飼育動物数

（7月1日現在）

哺乳類	39種	143点
鳥類	93種	524点
爬虫類	9種	27点
合計	141種	694点

おしらせ

◎夜の動物園

次の日程で夜の動物園を開きます。
期間中は午後9時まで開園します。昼間では見られない動物たちの夜の顔を見て下さい。
ホタルは7時30分から観察できます。

- 7/25
- 26 アニマルウォッチング（7:30～）
- 8/ 8 アニマルウォッチング（7:30～）
- 9 夏休み親子動物教室
- 13 線香花火大会
- 14 アニマルウォッチング（7:30～）
- 15
- 16 カブトムシのタベ

◎動物園サマースクール

8月3～5日、小学校5・6年生を対象にサマースクールを開校します。
申し込みが必要ですので詳しくは市民広報7月号をご覧ください。

◎よいこのぬりえ展

パンフレットにとじこみの「ぬりえ作品」を動物園憩いの広場で8月1日から展示します。子供たちの力をぜひ見に来て下さい。

◎児童動物画コンクール

夏休みには動物園で写生をしてはいかがですか。応募の〆切は8月22日です。忘れずにして下さい。
〆切が迫っています。

◎モユク・カムイの申し込み方法

1年分の送料として120円切手を4枚同封して、旭川市旭山動物園モユクカムイ係までお申し込みください。

編集後記

散々だったゴールデンウィークが終わり、春のウォークラリーは何か楽しく終えることができて、ほっと一息つく間もなく、目の前に夏休みが来ています。

サル山で早くも赤ちゃんが誕生したことはご存じの方も多いと思います。父親が誰なのか詮議を厳しくしておりますが、DNA検査でもしないことには分からうはずもありません。とにかくサル山が一応の落ち着きをみせておりまして、安心しているところです。新しく仲間入りした動物たちも今の所は特に心配もなく暮らしているのですが、水禽舎に出没するミンク、キツネ、ネズミにはほとほと手を焼いております。どなたか名案を授けて下さい。

夏休みです。一度は動物たちの顔を見に来て下さい。お待ちしております。



モユク・カムイ №29 平成4年7月22日

発行所 旭川市旭山動物園 〒078 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104
発行人 菅野 浩 編集委員 小菅 正夫・阿部 寛・坂東 元
印 刷 谷川印刷株式会社 〒070 旭川市旭町1条4丁目 ☎0166-51-0653